

「英展」の軌跡。未来へ

回顧展 ～25年をたどる～

2018
12/1 SAT. 12/26 WED.

開館翌年より推薦制の公募展として毎年開催しておりました「英展」は、今年度より全国公募の美術展 タガワアートビエンナーレ「英展」として、再スタートします。「筑豊からの発信」をテーマに、地元美術界の活性化に貢献した英展は、アーティスト発見・育成のきっかけとなるだけでなく、毎年、美術活動の傾向をつかむ足掛かりともなりました。これまで出品いただいた作品総数は約1500点。本展では、長きにわたり積み重ねてきた「英展」の歩みを、大賞作品とともに紹介します。

大賞作家

千原 稔
 工藤 孝城
 山田 依子
 加藤 光馬
 梶山 博之
 佐々木三多
 野村 正則
 國本 悦生
 有馬 広文
 園田真理子
 正村タカシ
 竹馬紀美子
 甲原 安
 高畠 輝子
 井口 章
 鈴記 順子
 日高 実枝
 川上 英明
 立元真一郎
 福地 英臣
 八頭司 昂
 日置 誠
 鈴木 淳
 村田 晴子



「英展」の軌跡。未来へ

・回顧展～25年をたどる～ ・明日につながる三人展 + 1「アートっち、なんなん?」

会 場 田川市美術館

開館時間 9:30 ～ 18:30 (金曜日は 20:30) ※入館は閉館の 30 分前まで

休 館 日 月曜日 ※24 日(月・祝)は開館

観 覧 料 一般 500 円 (400 円) 高大生 300 円 (200 円) 中学生以下無料

※() 内は 20 名以上の団体料金

主催 田川市美術館・田川市立図書館

後援 福岡県教育委員会・赤村教育委員会・糸田町教育委員会・大任町教育委員会・川崎町教育委員会・香春町教育委員会・添田町教育委員会
 福岡町教育委員会・飯塚市教育委員会・嘉麻市教育委員会・桂川町教育委員会・直方市教育委員会・宮若市教育委員会・鞍手町教育委員会
 小竹町教育委員会・朝日新聞社・西日本新聞社・毎日新聞社・読売新聞社・CROSS FM・LOVE FM

お問い合わせ 〒825-0016 福岡県田川市新町 11-56 TEL 0947-42-6161 HP <http://tagawa-art.jp>



★天神・博多方面から

バス [バス]
 天神高速バスターミナル (福岡県立大学) ▶ 石炭記念公園口下車 徒歩約8分

電車 [電車]
 博多駅 (南北ゆたか線) ▶ 新飯塚駅 (後藤寺線) ▶ 田川後藤寺駅下車 タクシー約8分

★小倉方面から

電車 [電車]
 小倉駅 (日田彦山線) ▶ 田川伊田駅下車 タクシー約6分

「英展」の軌跡。未来へ



上條陽子 「生きるか死ぬか」



黒田征太郎 「好きになったひと」



田島征三 「有機農法による天国」

+



石川えりこ 『ポタ山であそんだころ』より

小さな美術館からアート革命を起こすべく始める、全国公募「タガワアートビエンナーレ「英展」」。その記念すべき第1回目の審査員として依頼したのは、美術家の上條陽子氏、イラストレーターの黒田征太郎氏、美術家の田島征三氏の三名です。本展では、三名を審査員としてではなくひとりの作家として活躍する姿を伝えることで、アートとは一体何なのかを問いかけます。自由な発想と心で制作を続ける三名は今後の英展のさらなる発展と現在のアート活動へ新しい風を吹き込むことでしょう。本展のイベントに参加いただく絵本作家の石川えりこ氏の原画もあわせて展示いたします。



上條陽子 (かみじょう ようこ)

1937年神奈川県生まれ。1978年「玄黄・兆」で第21回安井賞受賞。2001年「パレスチナのハートアートプロジェクト」を主宰し、レバノンのパレスチナ難民キャンプで子どもたちの絵画指導や作品展示を行う。2016年アーティストの反骨精神「沸点」出品。2017年「兆は見えるか上條陽子とパレスチナの子どもたち」開催。相模原芸術家協会 会長、女流画家協会委員。



黒田征太郎 (くろだ せいたらう)

1939年大阪府生まれ。1961年早川良雄デザイン事務所に勤務。1969年長友啓典とK2を設立。1985年EXPO'85科学万博サントリー一館壁画制作。同年講談社出版文化賞さしえ賞受賞。2016年アーティストの反骨精神「沸点」出品。その他、ライブペインティング、壁画制作等を手がける。



田島征三 (たしま せいぞう)

1940年大阪府生まれ。1962年多摩美術大学図案科を卒業。1969年「世界絵本原画展」で金のりんご賞受賞。1989年「とべパッタ」で絵本にっぽん賞受賞。2009年「大地の芸術祭」で廃校を丸ごと作品にし「絵本と木の美の美術館」として展開中。2013年より「瀬戸内国際芸術祭」に参加。2016年アーティストの反骨精神「沸点」出品。



石川えりこ (いしかわ えりこ)

1955年福岡県嘉麻市生まれ。デザイナーを経て、フリーのイラストレーター・絵本作家となる。2015年『ポタ山であそんだころ』が第46回講談社出版文化賞絵本賞を受賞。同年にブラタイスラヴァ絵本原画展へ出展。2016年嘉麻市立織田廣喜美術館で石川えりこ原画展「あこのころ」開催。2017年に台湾でOpenbook 最佳童書受賞。

三人展+1
な
ア
ん
ト
つ
ち
、

2018
12/1 (土)
↓
12/26 (木)

休館日 月曜日
※24日(月・祝)は開館
会場 田川市美術館



田川市立図書館・田川市美術館 嘉穂劇場コラボイベント

絵本の読み聞かせ&トーク

絵本作家、田島征三さん・石川えりこさんによる絵本の読み聞かせとトークを嘉穂劇場にて開催！
嘉穂劇場ならではの升席で、いつもとは違う雰囲気の中お楽しみいただけます。当日は石川えりこさんの絵本『ポタ山であそんだころ』の原画も展示します。

日時 12月1日(土) 13:00～16:00 (12:00開場)

講師 田島征三、石川えりこ

会場 嘉穂劇場 〒820-0041 福岡県飯塚市飯塚 5-23

入場券 【前売】 一般・高大生 1000円 / 小中生 500円 / 未就学児は無料

【当日】 一般・高大生 1200円 / 小中生 700円 / 未就学児は無料

※未就学児をお連れの方は、参加人数を事前に下記お問い合わせ先までご連絡ください。

チケット販売所 田川市美術館・嘉穂劇場、イゾカコスモスコン、筑豊地区各図書館
チケットぴあ(Pコード 640-800)、ローソンチケット(Lコード 82555)

協賛 株式会社プランニングエン・株式会社図書館流通センター・a.d.f株式会社

協力 嘉穂劇場

お問い合わせ 田川市立図書館 0947-44-0384

